

平成27年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	公民館修繕事業			
予算科目	10 款 5 項 2 目			
総合計画での位置付け	教育・文化・スポレクの振興～うるおいと生きがいのひとづくり～ 生涯学習の推進			
所管課情報	担当課:	社会教育課	電話番号(内線):	730
記入者情報	所属長:	森田 誠司	担当責任者:	安田 敦
事業の性格	内部管理事務			
実施期間	【開始年度】平成 18 年度 【開始年度】設定なし			
事業の対象	各地区公民館および中央公民館施設			
根拠法令等	伊予市公民館設置条例、伊予市公民館管理規則			
事業の目的	各地区公民館の施設の充実および安全面の確保			
事業の内容	各地区公民館施設における修繕経費			
改善策の 具体的 取り組み (当初)				
改善策の 具体的 取り組み				

事業費及び財源内訳					
項 目		26年度決算	27年度予算	9月末の執行状況	27年度決算
事業費	直接事業費	39,686	908	602	1,009
	人件費	636	643	322	643
	合計	0	1,551	924	1,652
人件費 内訳	人工数	0.08	0.08	0.04	0.08
	人件費単価	7,954	8,042	8,042	8,042
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	636	643	321	643
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	40,322	1,551	924	1,652

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	26年度実績	27年度予定	9月末の実績	27年度実績
修繕費	千円	39686	908	602	1009

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	5年間の実績
	3,356	1,500	1,500	1,500	1,500	9,356

成果指標				
成果指標	各地区公民館施設の修繕費用。			
指標設定の考え方	各地区公民館施設の修繕費用。			
区分年度	26年度	27年度	28年度	目標27年度
目 標	45323	908	3356	0
実 績	39686	1009	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	3	B
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	各地区公民館施設について、定期的に点検するとともに、利用者からの要望等により施設修繕を行い、安全面の確保、利用者の利便を図ることができた。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	前年度は大平地区公民館の耐震補強工事のため事業費が増大していたが、今年度は大きな修繕もなく、予定内であったと思うが、今後とも計画的な施設改修に努めたい。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価  
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題